



ねんりんピック秋田2017



第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)は、去る9月9日から12日までの4日間、秋田県内17市町村で「秋田からつなごれ!つらなれ!長寿の輪」をテーマに開催されました。

鹿児島県からは21競技に監督・選手167人、役員9人の総勢176人が参加しました。選手の皆様は、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、全国の参加者との交流を深めていました。



平成30年度は、11月3日から6日まで、富山県で開催されます。

【主な成績】

【金】

- ソフトテニスチーム
(中西敏彦・角野俊朗・今吉敦男・土器屋輝子・今別府利智子・迫和代・春田武志(マラソン))
- 小丸公德(水泳)
- 櫻井弘子(水泳)
- 羽田由子(水泳)
- 瀬戸口憲幸(将棋)

【銀】

- ソフトバレーボールチーム
(中村清文・鮫島毅・久留猛・中村明美・鮫島京子・飯山基久子・牧綾子)

【銅】

- 三角正文(水泳)
- 和田二見(水泳)
- 鮎川哲朗(将棋)

あなたのまちのアクティブシニア

森田 美和さん(徳之島町・69歳)

「書」の部で厚生労働大臣賞を受賞

平成29年9月9日(土)から12日(火)まで、秋田市においてねんりんピック秋田2017美術展が開催されました。全国から6部門(日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真)に535点の出品があり、書の部に出品した森田美和さんの作品「陳鴻寿」が部門最高賞の厚生労働大臣賞を受賞しました。同作品は、2016年の県シルバー文化作品展で部門最高賞の県社会福祉協議会会長賞を受賞し、県代表として出品しました。

表彰伝達式の開催

平成29年10月12日(木)、県大島支庁徳之島事務所で開催式がありました。鎮寺裕人大島支庁長から表彰状と楯を授与された森田さんは「書を始めて20年、これまでご指導いただいた先生や書友に感謝しています」と話されました。公民館講座で書を学び、現在は、仕事の合間に作品を書き下ろしています。

審査員の評価コメント

『絹目の用紙を生かしたすばらしい単体作品である。字形に工夫された個性的な世界観が表現されていて申し分ない佳作である。』



【作品の概要】
書体 行書
高さ 2.42m
幅 0.6m



このコーナーではすこやか長寿社会運動を実践され、いきいきと社会参加されている個人・団体を紹介しています。